

みんなのでつくろう大船渡

市民活動の輪

—第13回—



寺町桜を育てる会

寺町桜と私たちの思い

長安寺橋から岩手開発鉄道日頃市駅付近までの並木道に植樹した桜を、地域の象徴でもある長安寺にちなみ「寺町桜」と命名しました。

明治末期に植えられたとされる盛川長安寺前の堤防に咲



昔の長安寺橋付近の桜並木



「寺町桜を育てる会」の皆さん

く桜。桜の花が咲く頃には、長安寺参拝者の目を楽しませる見事な眺めの桜並木でした。樹木の老化や河川工事のため、惜しくも切られてしまった桜を地域の手で、以前のようにあでやかに咲く桜並木にしようと、平成23年3月「寺町桜を育てる会」を設立しました。

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第13回は、「寺町桜を育てる会」の紹介です。

私たちの活動

市内一斉清掃などに合わせ、年10回程度、60歳以上の地域の皆さんが植樹した200本の桜の苗木を手入れしています。

この活動が地域の結束を深め、生きがいや健康づくりにつながっています。

地域のつながり

この活動でのつながりが、東日本大震災のときにも発揮され、避難所などへの物資提供や炊き出し支援など、迅速に対応できました。

高齢者が、関わりを持ち活動することで、いつまでも元気で暮らせる地域を目指しています。

▽問い合わせ先

寺町桜を育てる会【山下哲夫さん(☎07678)】

市民活動インフォメーション

三陸鉄道南リアス線震災学習列車について紹介します

三陸鉄道(株)では、盛発釜石行き震災学習列車を運行しています。車両には、地震発生当時、吉浜～唐丹間の鍬台トンネルで停車し、津波の難から逃れた「奇跡の車両」を使用しています。

3月3日には、東京から訪れた約30人の大学生が乗車。車内では、NPO法人夢ネット大船渡代表の岩城恭治さんがガイドを務め、大学生は車窓からの景色を眺めながら説明を聞いていました。

大学生からは「各地のエピソードや被害状況がよく分かった」「地元の皆さんが列車に手を振ってくれたのが嬉しかった」「また乗りたい」などと感想を述べていました。



■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

(28)

▷所在地=盛町字町10-11(サン・リア2階) ▷電話=☎5702 ▷Eメール=shimin@ofunatocity.jp

▷時間=午前10時～午後6時【月～金曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ=http://ofunatocity.com/